

## 区自治協議会提案事業 事業評価書

## 中央区自治協議会 第3部会

区分	内容
テーマ・事業名	中央区市民アンケート調査 ～中央区のさらなる魅力発信のための現状分析～
事業目的・概要	各世代の中央区に対する現状認識の把握のため、中央区市民アンケートを実施し、その結果をまとめ、分析することにより得られた中央区に対する認識や中央区の魅力をつまえて、部会として意見書を作成し、アンケート結果とともに行政の取組みに生かせるよう周知する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	【令和4年度実施事項】 中央区市民アンケート内容の検討 中央区市民アンケート実施(令和4年4月～6月実施) アンケート結果の集計・分析(有効回答数575件) アンケート結果報告書及び意見書の作成
事業の評価  地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など	<p>○市民の中央区に対する認識を把握できていないことから、まずは市民を知る必要があるという意見が委員から多く挙がり、市民アンケートに取り組むこととなった。</p> <p>○中央区市民アンケート作成にあたり、部会内で意見を出し合い、項目の加除や設問の順序などを工夫しながら、アンケートを作成した。また、回答方法を、直接記入できるものとWEB回答できるものの2種類を用意し、回収率の向上と分析の効率化を図った。</p> <p>○部会委員により、アンケート調査票を約1,000部配布し、調査期間令和4年4月～6月とした中で、想定を上回る575件の有効回答を得た。回答のしやすさを意識しての工夫や回答方法を複数用意できたことも要因と考える。</p> <p>○正確性の担保及び効率化を図るため、得られた回答データの集計作業を外部委託し、回答者の世代や中央区での居住年数、子育て中であるかないかなどの視点で各設問の結果が分析できるようにし、自由記載の回答についても同一テーマの回答数を集計することで傾向の把握ができるようにした。</p> <p>○集計結果から得られた内容の一部は以下のとおり。 ・中央区のマンガアニメ文化に関する回答が多く、特に若者の関心が高かったが、イベントへの参加行動にはつながっていなかった。 ・400名以上が中央区に愛着があるという結果になり、そのうち自然環境が豊かであると回答したのが200名であった。都市環境だけではなく、自然環境も愛着を形成する大きな要因となっていた。</p> <p>○アンケート結果について、部会内で意見交換を行い、さらなる魅力発信の一助となるような取組みの推進を部会からの意見事項として以下3点をまとめた。 ・マンガアニメ文化の魅力発信について ・観光客(誘客)の推進について ・自然豊かな中央区への愛着について</p> <p>○アンケート結果報告書及び意見書については、区ホームページにて公開するとともに、関係部署へ情報提供を行った。</p> <p>○今回の取組みにより、多様な世代の中央区に対する認識を把握できたと思う。想定外の傾向がでてきたことや約9割が中央区は住みやすいと回答している点は特筆すべき事項である。本結果を多くの方が多様な視点で考察し、住みやすい中央区の継続やさらなる魅力の発信のため、具体的な取組みに役立ててほしい。</p>
備考	